# 眩しくない！

その秘密は、
ブルーライトカットLED

器具内の
反射回数 UP
だから均一で優しい光

# Reach

ノイズレスで病院や
電算センターで使用可能

# 「目を守る」LEDという新発想

| 特許！乱反射版 | CISPR 11/15/22 | ブルーライトに着目 |
|---|---|---|

あかりの下には、人間の暮らしがあります。消費電力の削減が追及される昨今、光効率のみを追求し、眩しいＬＥＤ照明が普及してしまっているのも事実です。プライム・スターは、使う人の立場になって考え、より豊かに、快適に過ごしていただくために、疲れにくい、眩しくないあかりをお届けしたいと考えております。Ｒｅａｃｈ「リーチ」シリーズは、特殊反射板を内部に装着、ＬＥＤ照明に特有の影を極力排除し、均一な光を実現いたしました。

## Reach シリーズラインナップ

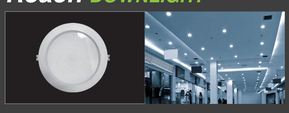
### Reach - リーチ -

### Reach APARTMENTS

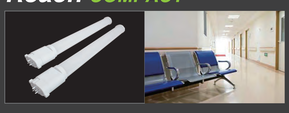
### Reach PARKING

### Reach BASELIGHT

### Reach DOWNLIGHT

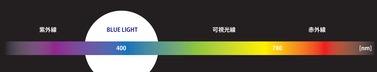


### Reach COMPACT

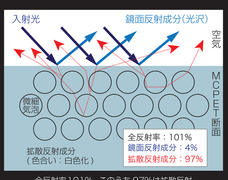


# ブルーライトを低減する唯一のLED照明

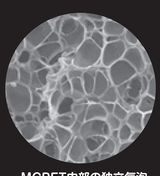
LED照明 Reach（リーチ）シリーズは、光工学に基づいた乱反射技術で、光を分散し、眩しさを極力軽減しています。また、ブルーライトを当社製品比において 30%程度削減、高水準の発光効率を維持しながら、ブルーライトの抑制を実現いたしました。



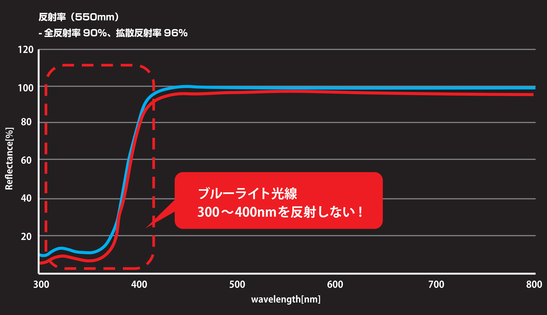

ブルーライトとは、波長が 380 ～ 500nmの波長をもつ青色光のこと。波長が短いことから散乱しやすい性質があるため、眩しさやちらつきを感じやすいとされています。
また、強いエネルギーをもっており、角膜や水晶体で吸収されず、直接網膜まで届くため、瞳孔を縮めようとして目の筋肉を酷使し、肩こりの原因となるなどの指摘もされています。




全反射率101%。このうち 97%は拡散反射

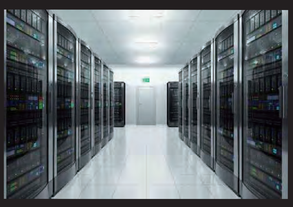


MCPET内部の独立気泡




# EMC国際規格 CISPR11・15・22適合LED

CISPR（シスプル・国際無線障害特別委員会）は、無線障害の原因となる各種機器からの不要電波（妨害波）に関し、その許容値と測定法を国際的に合意することによって、国際貿易を促進することを目的として1934年に設立された IEC（国際電気標準会議）の特別委員会です。LED照明から発生するノイズが、周辺機器へ影響を及ぼすことが懸念されています。Reach（リーチ）シリーズは、CISPR11・15・22 基準値を満たし、計器類が多い工場、または病院でも安心してご利用いただけます。



# 高い品質管理

個別製品毎に全て製造情報をバーコード管理。万が一、不具合が発生した際の追跡を可能といたします。バーコード情報例：製品モデル番号・生産ライン・ロット区分・個別番号・日付・担当者名重要部品は全て日本製。コア部品に関しては全数検査を実施しております。性能の決め手となる電源は組み上げ前にＯＮＯＦＦ検査を全数実施。小ロット区分による組立により、大量に不良が発生することを防ぎます。